

## Part 2 モーション挿入

モーションとは『画像再生中の画像の動き』で、本来は停止画像である写真に動きを加えることで動画らしくするものです。 色んな動きがありますが一般的であるズームイン・ズームアウト・横スライドを説明します。

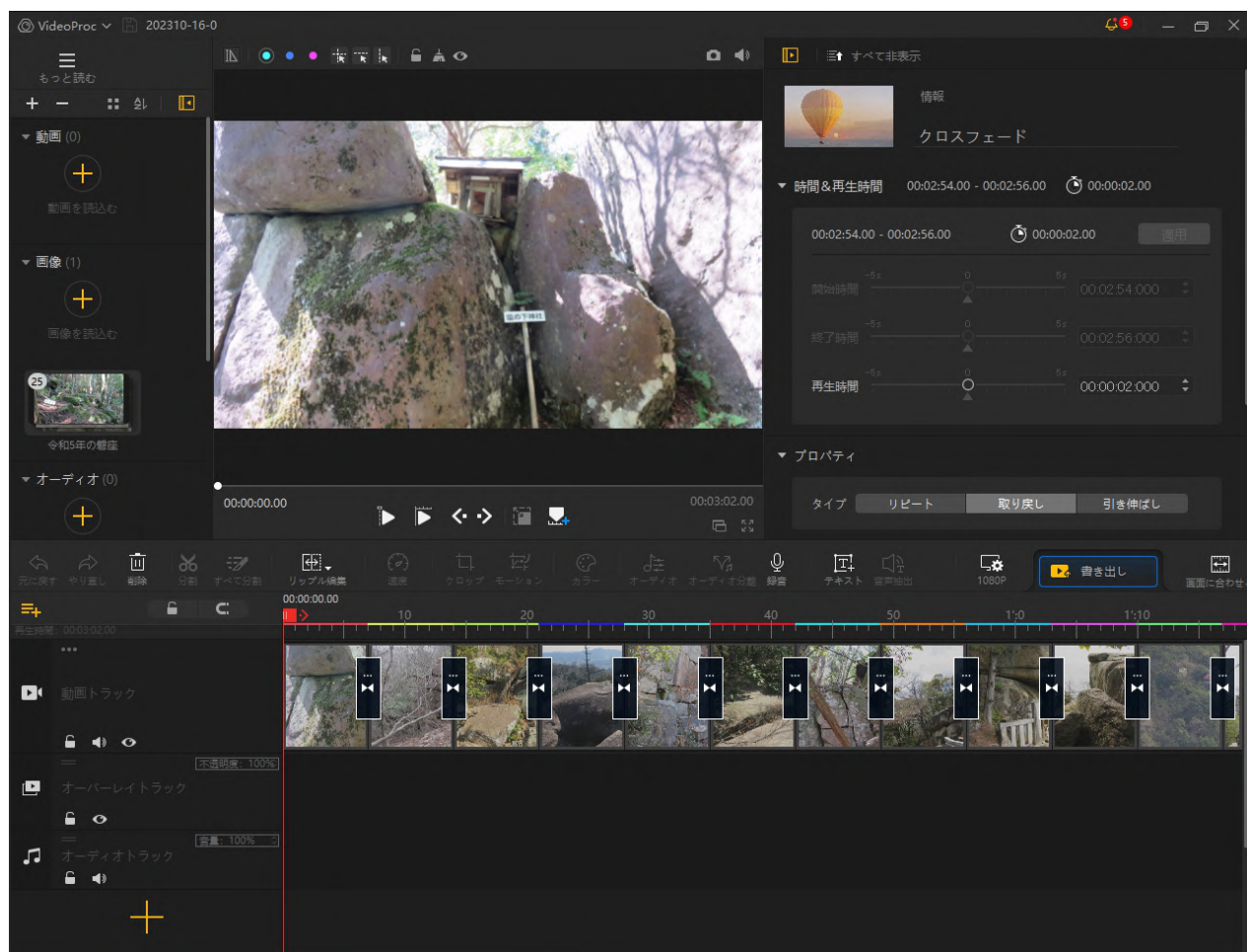


### 1. Part1 で作成した動画を読み込む

- ①VideoProc Vlogger 起動
- ②『最近のプロジェクトを開く』に表示されている画像をダブルクリック（ここでの表示は作成年月日になっている）



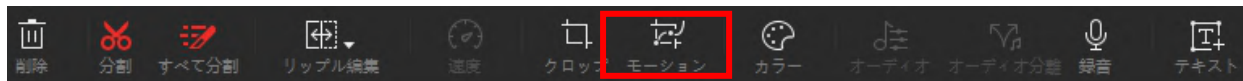
読み込まれた状態



### 2. モーション追加（ズームイン）

- 覚えておくこと！
- \* スタートは(1)マーク エンドは(2)マーク
  - \* 選んだマークが緑色になる、選ばれていないほうが青色
  - \* 画像上のエンド位置大きさは時間軸右端の(2)をクリックすると表示される

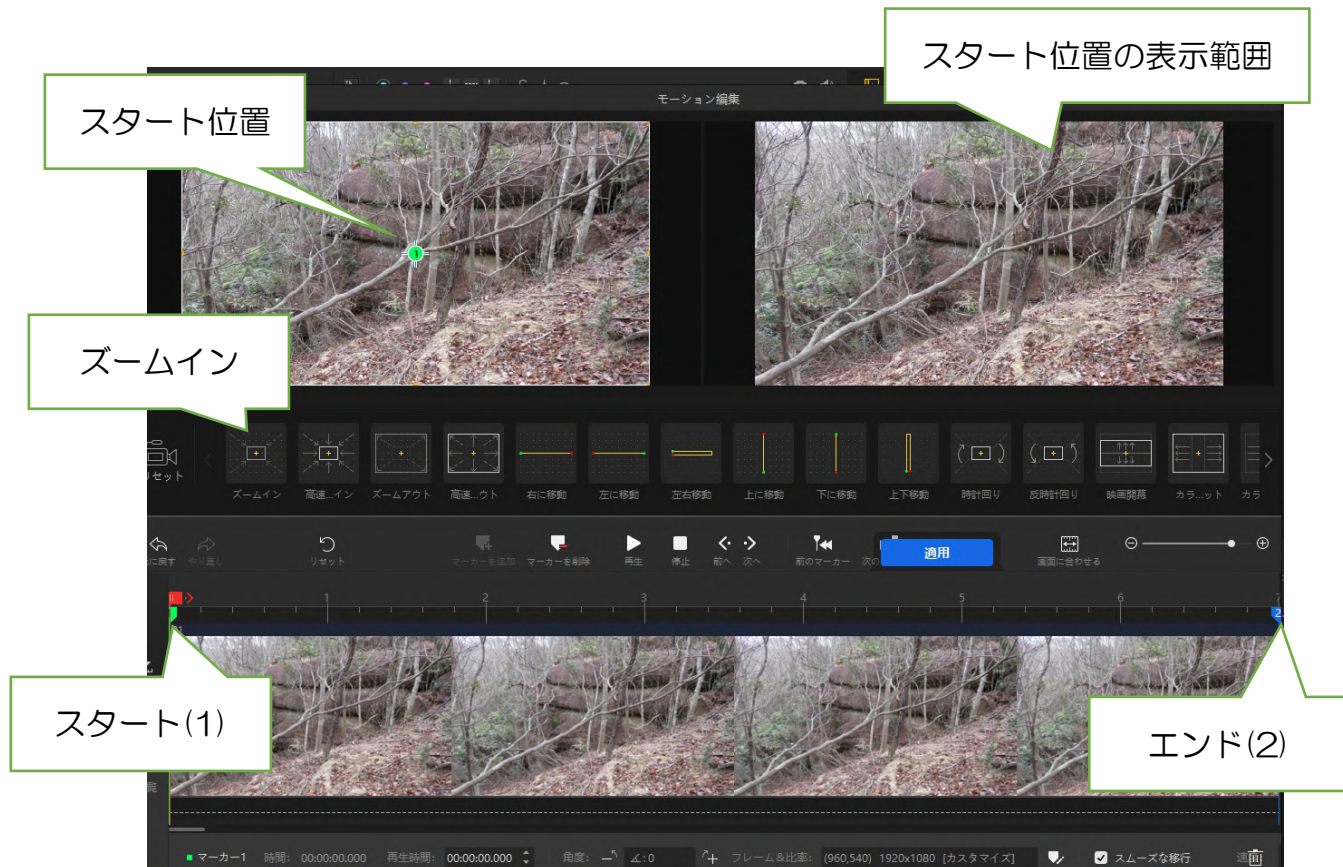
①モーションを加える画像をクリック：中段のボタンが白になり使えるようになる



②モーションをクリック

操作画面の上に新しい画面が表示（黒・黒で判り難いですが2重表示状態です）

③ズームインをダブルクリック（もしくは add をクリック）



エンド(2)をクリックすると



このままだと7秒間にここまでズームイン（ズームアップ）されてしまい、早すぎて画像確認出来ませんからエンドを大きくします

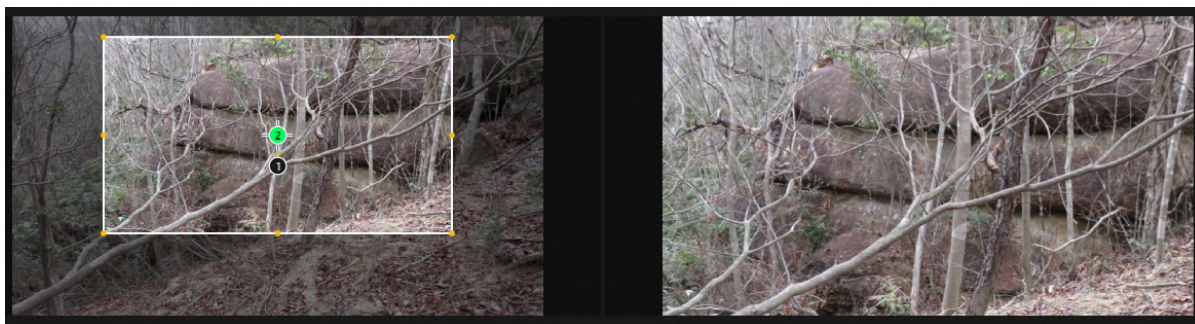
④長方形の辺を **Ctrl キー**を押しながら拡大する  
縦横比を変えないために Ctrl キーを使用する  
同じ比率形状にしないと再生画面が四角などに  
変形します

⑤長方形枠をドラッグしてズームアップの位置を決める





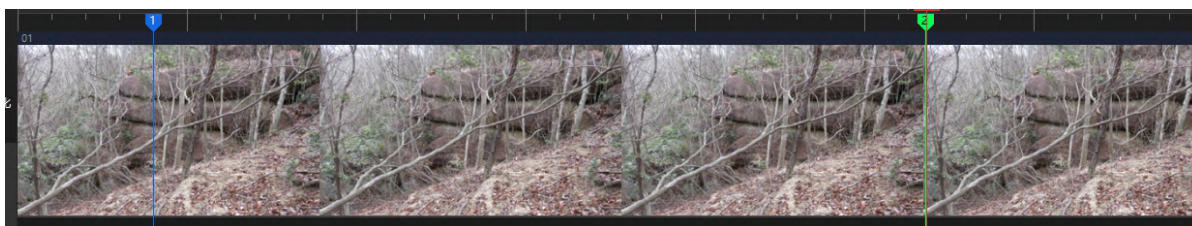
### 表示大きさと位置決めした状態



\*誤操作で(3)(4)などのポイントが作成されてしまった場合は、右クリック削除

\*もし、スタートとエンドの時間位置を変えたい場合は、時間軸の(1) or (2) をドラッグ移動すれば変えることができます

こんな具合に、実際には7秒間の間ですから必要ないと思います



⑥再生して確認する。ズームアップ率が大きいと目が付いていけないので注意！！

⑦『適用』ボタンを押して確定する

モーション設定結果は操作画面上には何も表示されません、設定忘れ確認は再生するしかありません

## 3. ズームアウト

①次画像を選びモーションをクリック

②ズームアウトをクリック



ズームアウトは拡大画面から徐々に遠景に変化する動きです

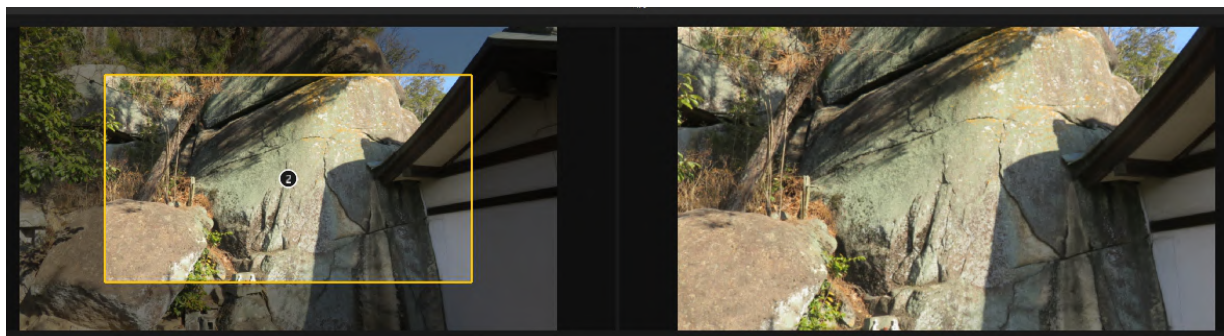
操作方法はズームインと同じ

③Ctrl キーを押しながら長方形①の辺を拡大する

④ドラッグして位置決め

⑤再生確認

⑥適用



## 4. 横スライド

横スライドは注意が必要です。それは、横にスライドするために横長～画像が必要であることから『上下をカットした画面にする』からです。上下カットされても違和感のない

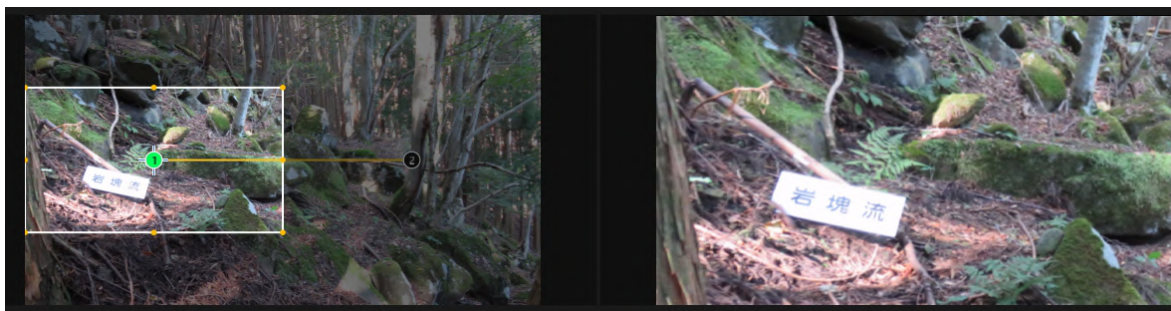


画像にのみに適用しないと折角の画像が台無しになります！

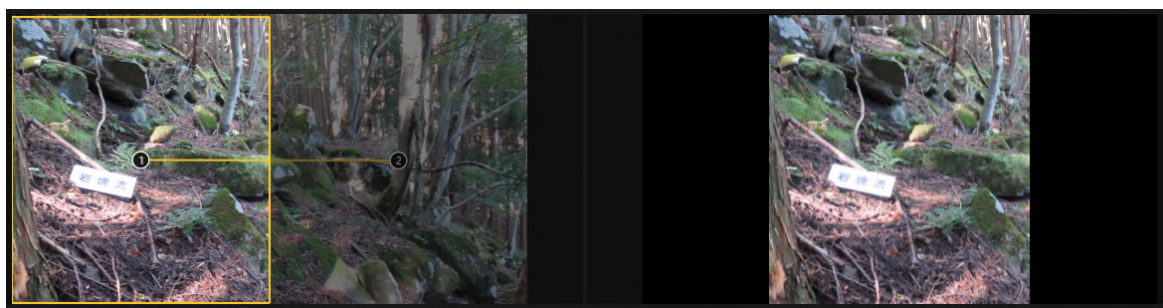
- ①画像を選びモーションをクリック
- ②右に移動もしくは左に移動をクリック



これが初期画面で、上下がカットされた右側の様に拡大された画面になります



- ③方策1：このまま適用する（現在の枠がそのまま右に移動する）
- ④方策2：①及び②画面共に上下一杯に拡大する（四角い画面が動く感じに）  
折角のワイド画面が生きてこない欠点がある



- ⑤方策3：②画面を最大にしてズームアウト状態にする



最初からズームアウトを使ったほうが良いかも知れません！

## 5. 再生確認

大画面再生と解除



## 6. プロジェクトの保存：前回保存しているので（保存）上書きで良い